



2025年3月27日

各 位

会 社 名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
代表者名 代表取締役社長 石坂 信也
(コード番号 3319 東証プライム)
問合せ先 執行役員最高財務責任者 中村 怜
(TEL. 03-5656-2888)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社グループは、株主・投資家のみならず、社員や取引先等、全てのステークホルダーから正しく理解され、ステークホルダーとの間に生まれる信頼と共栄の関係を継続させることが、会社の持続的成長と中長期的な企業価値の最大化を実現するものと考えております。この意識を念頭に置き、全てのステークホルダーから信頼を得る企業を目指すべく、コーポレートガバナンスの充実を経営上の最も重要な課題の一つとして位置付けており、「コーポレートガバナンス・コードに関する当社の取組み」(<https://company.golfdigest.co.jp/ir/policies/governance/>)を公表しております。

当社はこの度、2024年12月期(2024年1月1日から2024年12月31日)に開催された取締役会の実効性の評価を実施し、その結果がまとまりましたので、以下のとおり概要を報告いたします。

記

1. 評価方法と実施概要

評価対象： 2024年12月期(2024年1月1日から2024年12月31日)に開催された当社取締役会(全23回(うち書面開催12回))

評価方法： 全ての取締役及び監査役(2024年12月末時点在任)を対象とした記名式アンケートを実施し、その結果を分析・評価

実施期間： 2025年2月

アンケート概要： 「取締役会の構成」、「取締役会の運営」、「取締役会の議論の内容」、「取締役会の支援体制」、「指名・報酬諮問委員会について」、「取締役会の実効性評価」に関する設問及び自由記載によるアンケート

2. 分析・評価結果の概要

上記評価アンケートに対する回答結果として、当社取締役会の実効性については概ね適切に確保されているものと判断いたしました。しかしながら、以下の点については、取締役会の更なる実効性向上に向けた今後の取組事項として認識いたしました。

- ・ 経営環境の変化に適切に対応するために、より幅広い分野における知見を有した人材の確保等、引き続き取締役の構成に係る検討を継続
- ・ 審議内容についての一層深い理解と本質的な議論を活性化させるため、各取締役に対する情報提供の充実

3. 実効性の向上に向けた今後の取組みについて

当社取締役会は、分析・評価結果を踏まえ、上記の取組事項に適切に対応することにより、取締役会がさらに高い実効性を確保し、コーポレートガバナンスの強化と企業価値の向上に努めてまいります。

以上